

# ご卒業おめでとうございます

## ～卒業生へ先生方からのメッセージ～



発行  
平成31年3月  
江津中学校  
PTA 広報誌  
平成30年度  
第3号  
題字 山口正友氏

卒業生のみなさんへ

学年主任 松島 智啓

もうすぐ、チューリップが咲く季節ですね。みなさんは、チューリップを早くきれいに咲かせる方法を知っていますか？

暖かくする。答えは違います。一度球根を冷たくします。厳しい冬の寒さを越さないと花は咲きません。

人生も同じだと思います。厳しいことを乗り越えてこそ意味あるものだと思います。これから、さまざまな困難があると思いますが、花咲く未来に向けてがんばってください。



志あるところに道はある

一組担任 小松原 昌宏

いよいよ卒業の時を迎えました。九年間の義務教育を終え、これからは皆さんがめざす夢に向かっての生活が始まります。一人ひとりみんな違うその道、歩み方も険しさも千差万別です。

しかし、志をもち、あきらめなければたどり着く道は必ずあります。自分を信じ、忍耐強く取り組むかどうかは自分にかかっています。

皆さんの背中を応援している人はたくさんいます。応援を力に、自分の夢に向かって力強く歩を進めてください。

卒業、おめでとう。



卒業にあたって

二組担任 山本 律子

卒業というこの節目に、「ありがとう」と言おう。今までみなさんを支えてくれたすべての人に、感謝の気持ちを伝えよう。

三年間、素直で優しいみなさんと一緒に過ごし、日々成長するみなさんの姿を近くで見ることができ、私は本当に幸せでした。ありがとう。感謝と思いやりの心を忘れずに、幸せな人生を歩んでいってください。

ご卒業おめでとうございます。

これからのみなさん

四組担任 菅本 啓

ご卒業おめでとうございます。三年間を振り返ってみると、楽しいことや辛いことがたくさんあったと思います。あなたがこの日を迎えることができたのも、間違いなく友だち、先生、家族などいろいろな人の支えがあったからです。あなたはそれに気づいていてほしい。大人になるにつれて、できることが増えていき、自分だけで何でもできるようになっていくことがあります。どんなときでも誰かに支えられていることに気づける人になってください。そして、誰かを支えることができる人になって欲しいです。



ご卒業 おめでとうございます

副担任 坂口 由紀枝

初めて出会った皆さんは、緊張感と期待に満ちた表情でいっぱいだったことをよく覚えています。あれから三年、今、また新しい道へ歩み出す時がきていますね。その道は、決して楽しいことばかりではないかもしれないけれど、途中に起こるいろいろな出来事としっかり向き合い、出会ういろいろな人の想いを知り、時には大回りをしてこんな道もあるのかと発見し、喜びも悲しみもたぐくさん味わいながら進むことで、人として成長していけるのではないかと思います。

自分のペースで、あなたらしく、あなただけのその道を、まわりに流されることなく、自分の足で歩いていって欲しいと願っています。そして、自分色の花を咲かせてください。応援しています！



巣立ちゆくみなさんへ

副担任 岸本 浩孝

みなさんとはわずか一年間のおつきあいでしたが、男女の仲がよく、和気あいあいとした雰囲気のある学年でしたね。

みなさんに伝えたいことは「良いと思うことは進んでやる」「良くないと思うことはしない」ということです。自分の言動に自分で責任がとれるよう、よく考えたうえで行動にうつしましょう。

何事も、取り組む気持ちや姿勢が自分を高めてくれるものです。みなさんが、さらに力をつけて大きく成長し、活躍してくれることを願っています。

卒業おめでとう。

# 卒業する君たちへ

## ～保護者より～



卒業おめでとう。この三年間、やりたいことがたくさんあって、一日が二十四時間では足りないくらいがんばっていましたね。

四月からは、自分で決めた目標に向かって進んでいきますね。周りの人に支えてもらっていることを忘れず、努力を続けてください。(私も一緒にがんばりますよ。)

卒業おめでとうございます。いろいろなことを学び、大きく成長するための大切な時間になったと思います。今までご指導していただいた先生方やいつも一緒にいてくれた友だち、大勢の方に支えていただいたことを忘れずにいてください。これからもずっと応援しています。



卒業おめでとう。そして、たくさんの感動をありがとう。みなさんは一人ひとり、人を感動させる素晴らしい力をもっています。

これからも自分らしく、自分のペースで信じた道を歩んでください。ずっと応援しています。



みんなちがってみんないい

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

私ごとですが、中学校入学のとき、勉強は大丈夫かな…友だちとうまく付き合ってた欲しいな…楽しい中学校生活が送れますようにと祈るような気持ちでいたことを思い出します。この三年間で、友だちと衝突し悩んだ日々もあるでしょう。成績が伸びず悩んだ日々、部活動での葛藤と、あなたにとっては精一杯の苦い経験もあったと思います。でも、それ以上に共に笑い、励まし合い、あなたの良いところを見てくれ、悪いところは指摘しながらも認めてくれる大切な友だちに出会えたこと、そういう友だちがいつもそばにいてくれたことへの感謝の日々でしたね。親としても、とても嬉しく、ありがたく感謝の思いでいっぱいです。素敵な中学校生活をありがとうございました。

これから、夢を抱きそれぞれの進路を歩んでいきますね。あきらめることなく、自分に自信をもって進んでください。これまでも、これからもずっと応援しています。

# この一年を振り返って ご協力ありがとうございました

PTA会長 流 靖則

今年度一年間、二年目PTA会長として務めさせていただきました。

玉江大会、環境整備、体育祭、球技大会、文化祭などの多くの行事を保護者や先生方のご理解とご協力により無事終えることができました。

また、PTA活動を通じて多くの保護者の皆様や先生方と話や作業をすることができ、自分にとって良い経験ができた一年となりました。

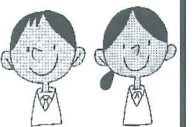
一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

PTA副会長 堂端 祐之

今年度、育成部担当の副会長を務めさせていただきました。育成部の活動といたしましては、各学期のあいさつ運動、七月の地区懇談会、十月には市P連球技大会等がありましたが、皆様のご理解とご協力のもと、いずれも無事終えることができました。またPTA活動や学校行事を通して、保護者の皆様や教職員の皆様と様々な関わりをもつことができました一年でした。ご協力いただきまして全ての皆様にこの場をお借りいたしました。感謝申し上げます。ありがとうございました。

『チーム江中』を盛り上げていきましょう。一年間大変お世話になりました。

## 学校保健委員会



十二月四日(火)「中学生と食事パート2」のテーマのもと、「からだ」と「こころ」の健康について、生徒、保護者と教職員の先生方で行い、学びました。

当日は学校医の船津先生、渡利先生をお招きして、お話いただきました。また、生徒会保健委員会から、朝ご飯に関する生徒の調査結果より見える生徒の実態について研究した内容の発表がありました。「朝ご飯ウィーク」などの取組から、少しずつ朝ご飯を食べてくる生徒の割合が増加している傾向はありますが、まだまだ朝ご飯を食べない人もいます。その原因についても調べて、発表してくれました。その原因の多くは、「時間が無い」「食欲がない」でした。保健委員会の調査で明らかになった実態から、養護教諭の坂口先生より、朝食を食べることができない原因について、より具体的な説明と改善方法についてお話がありました。

特に生活習慣を安定させることがとても大切であり、毎日一定のリズムで食事をとることで、体内の環境も整い、食欲もわいてくるというお話が印象的でした。さらに、栄養教諭大野先生から、みそ汁を朝食で食べることの必要性やバランスの良い食事について、また、食事の順序や速度といった時間栄養学について、専門的なお話をいただきました。特に成長期を迎えている生徒たちにとっては、とても大切なお話であり、自分の「からだ」と「こころ」をつくっている食事について、もう一度見つめなおし、実践して欲しいと感じました。「私たちの体は食べたものでできている」何を食べるか、いつどのように食べるか、深く考えることのできる研修会となりました。



### ☆生徒の感想☆

私はほぼ毎日朝食を食べているけど、食事の内容や時間がバラバラな時があるので、バランスのよい食事をいい時間帯にいつも食べられるようにしたいです。

